

- CU-DP1 は CAN メッセージを信号分解して数値表示を行います。
- CU-SW2 はボタン操作で登録された CAN メッセージを送信します。



CU-DP1 および CU-SW2 は CAN (Controller Area Network) メッセージの計測システムにおいて、

- 流れている CAN メッセージの内容を簡単に数値表示したい、
- あるいは登録した CAN メッセージを任意のタイミングで CAN バスに送信を行いたい、

というようなニーズにお答えする CAN 計測周辺機器です。それぞれの機種には表示する CAN メッセージの内容を登録したり、送信する CAN メッセージを登録するための設定プログラムが付属しています。(左写真は CU-DP1 です。)

CU-DP1 機能

- CAN メッセージから分解された信号をページあたり 4 つ、2 ページを切り換えて数値表示します。
- あらかじめ設定した上限・下限閾値を超えるとマークを表示し LED を点灯します。
- ボタン SW 操作であらかじめ登録した CAN メッセージを 1 つ接続された CAN バスに送信できます。

CU-DP1 仕様

項目	仕様
CAN_Port	1 (非絶縁) 入力および分岐出力の D-sub 9pin (オス) x 2
適合 CAN 規格	ISO 11898 CAN 2.0A/B 最大転送レート 1Mbps 11 ビット / 拡張 29 ビット対応
ボーレート	1Mbps, 500kbps, 250kbps, 125kbps, 83.3kbps, 50kbps 付属プログラムにて設定
ターミネータ	内蔵 DIP SW にて On/Off
ディスプレイ	有機 EL ディスプレイ 16 文字 x 2 行
数値表示	ページあたり 2 (整数 4 桁 + 小数 2 桁 - 小数点以下 3 桁を四捨五入) x 2 行、2 ページで最大 8 信号更新周期 100ms (下記 SW2 による CAN メッセージ送信時を除く)
USB	mini-B タイプコネクタ PC 接続設定用
表示 LED	PWR: 電源 On で緑点灯 LED1: 設定最低値以下検出時赤点灯 LED2: 設定最大値以上検出時赤点灯 LED3: CAN メッセージ出力時赤点灯
ボタン SW	SW1: 表示ページ切り換え SW2: CAN メッセージ送信
電源・消費電力	9VDC ~ 36VDC: CAN バス経由で供給、または DC ジャックに供給 消費電力 0.5W 以下
電源コネクタ	多治見無線製 R03-R3P3pin オス (先バラ DC 電源ケーブル付属)
外形寸法	100(W) x 66(H) x 80(D) mm 突起部除く
質量	280 g
使用温度湿度範囲	温度: -20 ~ 70°C 湿度: 5 ~ 95%RH 結露無き事

CU-SW2 機能

- あらかじめ登録した CAN メッセージをボタン操作に従って出力します。
- 2 つのボタン SW に複数の CAN メッセージを登録することができ、DIP スイッチ設定で次の 4 つの送信モードのいずれかを選択できます。

モード 1: SW を 1 回押すと SW に設定された CAN メッセージを 1 メッセージ送信します。複数のメッセージが設定されている場合は SW を押す度に順に送信します。*

モード 2: 1 つの SW に複数の CAN メッセージが設定されている時、SW を 1 回押すと、出力周期毎に順に送信します。設定された CAN メッセージを全て送信したら停止します。*

モード 3: SW を 1 回押すと、出力周期毎に設定された CAN メッセージを順に送信します。もう一度 SW を押すまで連続で繰り返し送信します。*

モード 4: SW1 を押すと、SW1 に設定された CAN メッセージを順に送信後、SW2 に設定された CAN メッセージを順に送信します。送信後 SW1 の CAN メッセージ送信から繰り返します。もう一度 SW1 を押すと停止します。

(*SW1/SW2 それぞれの登録に対して動作します。)



正しく安全にお使いいただくために
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

(株) デイシー

〒198-0024 東京都青梅市新町 9-2190
電話: 0428-34-9860
FAX: 0428-34-9862
E-mail: info@deicy.co.jp
http://www.deicy.co.jp

(C) Copyright 2017
DEICY Corporation
All right reserved.
ここに記載の会社名や製品名はそれぞれ各社の登録商標です。
記載された仕様についてはお断りなく変更の可能性があります。
2017 年 3 月